



よろこびの 食文化の 創造

お客様の感動が私たちの喜びです
日本一質の高い外食企業を目指します



2026年3月期 《決算説明会資料》



株式会社 木曽路

東証プライム【証券コード:8160】

2026年5月29日

会社概要

会 社 名	株式会社木曽路
本 社 所 在 地	名古屋市昭和区白金三丁目18番13号
創 業	1950年(昭和25年)5月
設 立	1952年(昭和27年)9月
資 本 金	126億48百万円(2026年3月期)
代 表 者	代表取締役会長 吉江 源之 代表取締役社長 中川 晃成
従 業 員 数	正社員 1,364名 (2026年3月31日現在・連結)
事 業 内 容	木曽路(しゃぶしゃぶ・日本料理) 大將軍・くいどん(焼肉専門店) とりかく(鶏料理専門店)・大穴(居酒屋) 鈴のれん(和食旬彩処) からしげ(からあげ専門店)
連 結 子 会 社	株式会社建部食肉産業
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
証 券 コ ー ド	8160
単 元 株 数	100株



年次	西暦	沿革	年次	西暦	沿革
昭和25年	1950年	名古屋大須赤門通りにて喫茶「まつば」開業	平成19年	2007年	和食旬彩処「鈴のれん」開業（相生山店）
昭和41年	1966年	民芸風しゃぶしゃぶ「木曽路」開業（瓦町店）	平成20年	2008年	名古屋工場 愛知県HACCP認定
昭和46年	1971年	ファミリーレストラン「地中海」開業（瓦町店）	平成30年	2018年	株式会社テンコーポレーションとFC契約締結
昭和50年	1975年	セントラルキッチン設置（名古屋市）			からあげ専門店「からしげ」開業（鳴子店）
昭和51年	1976年	居酒屋「居来瀬」（のちの「素材屋」）開業（金山店）	平成31年	2019年	酒場「大穴」開業（人形町店）
昭和57年	1982年	木曽路関東進出（銀座五丁目店）	令和 3年	2021年	株式会社大將軍を子会社化
昭和62年	1987年	木曽路関西進出（北新地店）			特選和牛「大將軍」東海地区初出店（砂美店）
		名古屋証券取引所上場	令和 4年	2022年	国産牛焼肉「くいどん」東海地区初出店（滝の水店）
平成 2年	1990年	木曽路九州進出（天神DADAビル店）			東証プライム・名証プレミアム市場へ移行
平成 6年	1994年	名古屋工場建設（大府市）セントラルキッチン移設			株式会社建部食肉産業を子会社化
平成 8年	1996年	焼肉「じゃんじゃん亭」開業（星崎店）	令和 5年	2023年	株式会社大將軍を合併
平成11年	1999年	ファミリーレストラン「地中海」撤退	令和 6年	2024年	中期経営計画「MS,T2026」を策定
平成12年	2000年	鶏料理「とりかく」開業（田町店）			
		東京証券取引所上場			
平成13年	2001年	東証・名証第一部銘柄指定			
平成18年	2006年	「木曽路」100店舗到達			

第1部 決算概要	ページ	設備投資計画	23P
決算(連結)ハイライト	6P	2027年3月期計画	24P
売上高増減分析	7P	第3部 参考情報	
営業利益増減分析	8P	サステナブルな活動(環境活動)	26P
貸借対照表(連結)	9P	CSR活動	27P
キャッシュフロー(連結)	10P	店舗配置	28P
業態別売上高	11P	業態紹介	
既存店推移(売上高・客数・客単価)	12P	・木曽路	29P
設備投資	13P	・大將軍、くいどん	30P
業績推移	15P	・とりかく、大穴	32P
第2部 2026度の重要テーマ		・鈴のれん、からしげ	33P
サマリー	17P	・木曽路特撰堂、ホームページ	34P
木曽路業態の取り組み	18P	株主還元	35P
第二の柱へのチャレンジ	22P	株式情報	37P



1. 売上高・営業利益とも5期連続増収増益

- ・木曽路・居酒屋・鈴のれん業態が堅調に推移し、売上高は前年比+2.5%
(既存店 前年同期比 +2.6%増収)
- ・生産性向上・省エネ推進により人件費上昇を吸収し、営業利益は前年比+7.6%

2. 将来に向けた設備投資の実施

- ・出店 3店舗、改築・改装(洋室化等) 16店舗
- ・焼肉部門の強化を目的として、年間100百万円程度の大規模修繕(収益的支出)を実施した
- ・省エネ機器への更新を積極推進

3. 財政基盤の強化

- ・内部留保の積み上げ 当期純利益1,728百万円、配当支払△1,351百万円 ⇒ +376百万円
- ・投資有価証券評価差額の増加 881百万円
- ・自己資本比率は65.1%へ上昇(前年差 +0.3pt)

4. 営業キャッシュ・フローが大幅改善

- ・利益改善・棚卸資産圧縮等により営業CFは前年比+3,997百万円 ⇒15,268百万円
- ・遊休資産の売却 249百万円流入
- ・現金及び預金残高が増加

第1部 決算概要

■ 決算（連結ハイライト）

売上高 545億円、営業利益 29億円 5期連続増収増益

- ・木曽路・居酒屋・鈴のれん業態が堅調に推移し、売上高は前年比+2.5%
- ・食材調達見直し・高付加価値商品の販売強化により売上総利益率改善+0.25%
- ・生産性向上・省エネ推進により人件費上昇を吸収し、営業利益は前年比+7.6%

（単位：百万円、%）

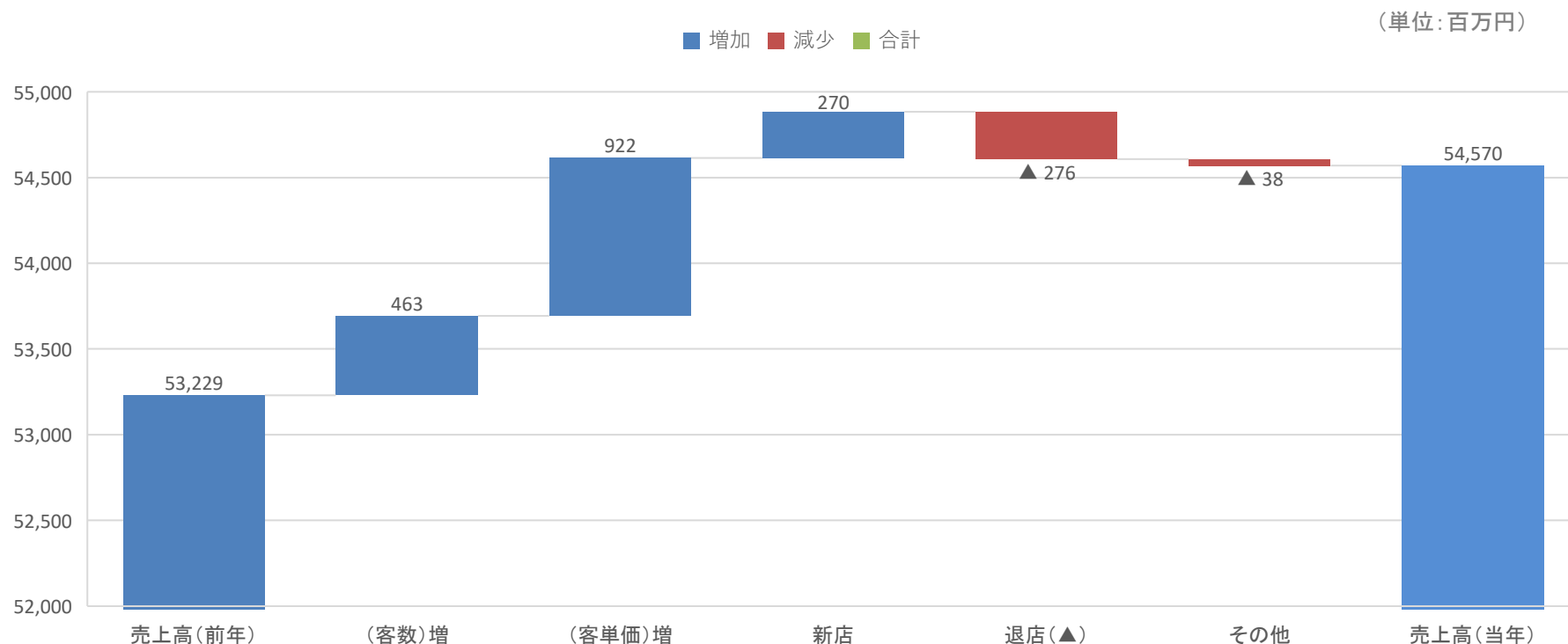
	2025/3期	2026/3期	前年同期比	
	実績	実績	増減額	増減率
売上高	53,229	54,570	1,340	2.5
営業利益	2,708	2,913	205	7.6
経常利益	2,754	2,929	174	6.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,166	1,728	※▲1,438	▲45.4
EBITDA	4,220	4,453	233	5.5

※2025年3月期の当期純利益は法人税等調整額(益)1,310百万円を含む

■ 売上高の増加要因

- ・木曽路業態を中心に個人需要・ハレの日需要を取り込み、売上高は前年比+2.5%の増収
- ・ランチ施策強化や高付加価値商品の販売拡大により客単価・来店客数が堅調に推移
- ・焼肉業態では新規出店・アプリ販促強化により集客力向上

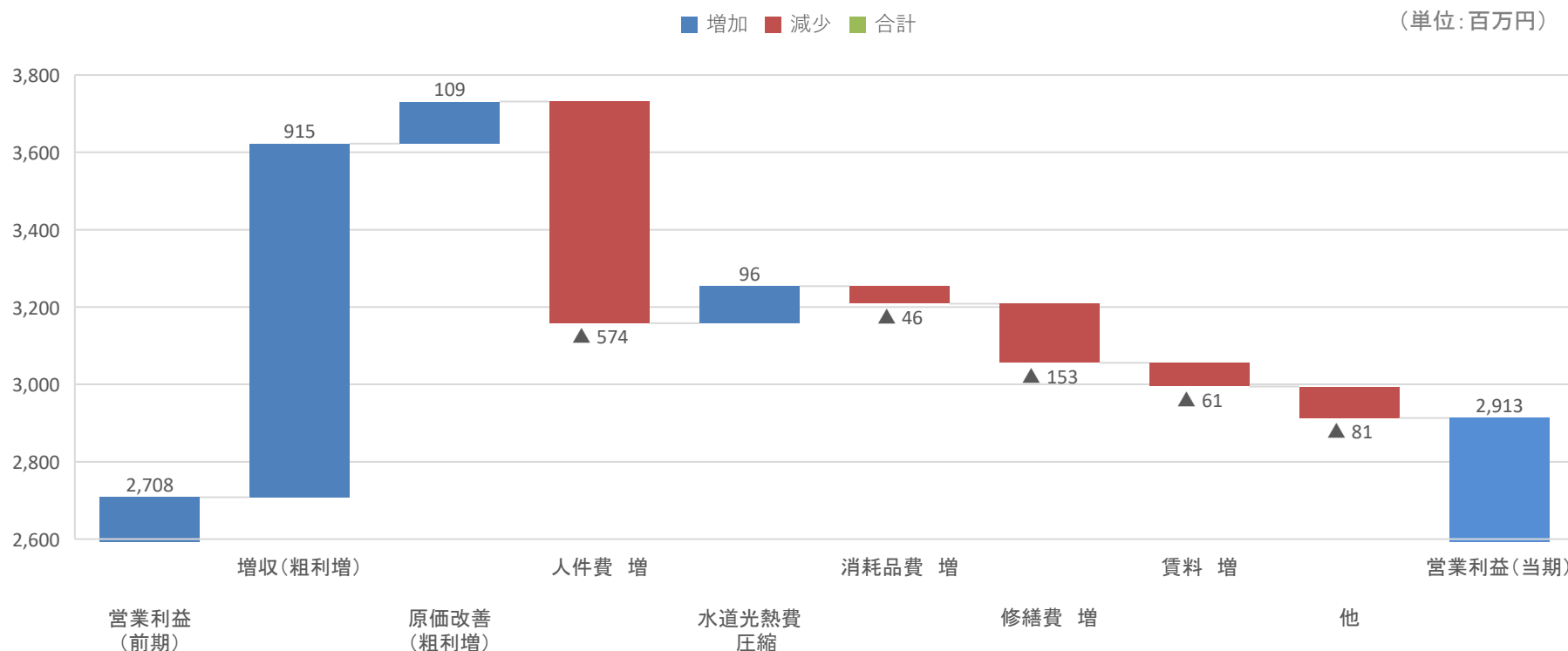
増収：1,340百万円



■ 営業利益の増加要因

- ・食材調達見直し・高付加価値商品の販売により売上総利益率が改善
- ・シフト管理徹底や省エネ推進等によるコストコントロールを実施
- ・人件費・水道光熱費上昇を吸収し、営業利益は前年比7.6%増益

増益：205百万円



貸借対照表（連結）

※当連結会計期間末 総資産 484億円 17億円増
純資産 315億円 12億円増、自己資本比率 65.1% +0.3%上昇
ネットキャッシュ 80億円(+21億円)

資産の部

	2026年3月末	前期末増減	主な要因
流動資産	20,810	1,307	
現預金	15,268	+1,878	営業CF、 資産売却等
売掛金	1,949	▲74	回収
棚卸資産	2,845	▲723	圧縮
固定資産	27,687	+408	
有形 固定資産	16,626	+375	新店・改装 (283) (1,838)
無形 固定資産	1,739	▲261	償却
投資その他 の資産	9,321	+294	有価証券時価評価
資産合計	48,498	+1,716	

負債・純資産の部

(単位:百万円)

	2026年3月末	前期末増減	主な要因
流動負債	13,830	+617	
買掛金	1,544	+412	先行仕入
未払法人税等	565	+98	
固定負債	3,080	▲146	
長期借入金	67	▲117	
資産除去 債務	1,332	+12	
負債合計	16,911	+470	
純資産	31,586	+1,245	通期損益、 前期末、中間配当、 有価証券評価、
負債純資産 合計	48,498	+1,716	

キャッシュフロー（連結）

- ・利益改善・棚卸資産圧縮等により営業CF 前年比 3,997百万円増加
- ・遊休資産の売却 249百万円流入
- ・現金及び預金残高 1,878百万円増加

（単位：百万円）

	2025/3期	2026/3期	増減額	主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	1,434	5,431	+3,997	・税金等調整前利益の増加(323) ・棚卸資産の減少(1,458) ・仕入等の債務の増加(770)
投資活動による キャッシュ・フロー	▲1,558	▲1,809	▲251	・新規出店・改装による支出(2,045) ・有形固定資産売却による収入(249)
フリー キャッシュ・フロー	▲123	3,622	+3,746	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲1,078	▲1,743	▲665	・長期借入金の減少による支出(293) ・配当金支払い (25年3月期末1株あたり33円) (26年3月期末1株あたり15円)(計1,351)
現金及び現金同等物の 期末残高	13,389	15,268	+1,878	

業態別売上高推移

- 木曽路業態

 - ・ランチ需要・ハレの日需要の取り込みにより客数が増加
 - ・季節毎イベントの開催・お値打ちなお昼の定食の提供
 - ・コア商品の「しゃぶしゃぶ」においてお客様がお肉の量を選べるコースの設定
 - ・サイドメニューの拡充による来店客数の増加及び客単価の上昇
- 焼肉業態

 - ・大將軍業態：顧客管理の徹底、メニューの拡充、くいどん業態：収益構造の適正化着手
 - ・アプリ販促やイベント施策を強化し、新規出店効果も加わり集客力が向上
- 居酒屋業態

 - ・新規出店（2店舗）と宴会需要の回復
- 鈴のれん業態

 - ・一部店舗にてモーニング営業を開始
 - ・屋号を“和食旬彩処 鈴のれん”に変更し、お値打ちな本格和食の提供

(単位: 百万円)

※総店舗数189店舗 (2026年3月末日現在)	2025/3期	2026/3期			既存店
	実績	実績	増減額	増減率	前年比
木曽路(126店舗)	42,222	43,405	+1,182	+2.8%	103.1%
焼肉(44店舗)	7,941	7,919	▲22	▲0.3%	99.3%
居酒屋(10店舗)	1,219	1,343	+124	+10.2%	104.6%
鈴のれん(5店舗)	666	735	+69	+10.5%	109.9%
その他 (からしげ4店舗+物販等)	1,541	1,500	▲40	▲2.7%	

業態別既存店売上・客数・客単価推移(前年同月比)

(単位: %)

売上高	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
木曽路	105.9	105.5	98.4	102.2	107.3	99.3	104.8	109.4	102.6	104.6	99.6	97.8	103.1
焼肉	97.2	103.8	93.9	99.3	102.2	90.2	97.8	105.1	102.1	102.0	95.4	100.5	99.3
居酒屋	103.2	104.7	105.5	105.3	103.0	105.7	105.4	99.4	106.3	105.1	104.7	106.9	104.6
鈴のれん	106.1	110.6	102.0	106.8	110.4	100.7	111.9	119.7	112.2	121.5	109.1	104.8	109.9
全業態	104.3	105.2	97.8	101.8	106.2	97.9	103.7	108.5	102.6	104.4	99.1	98.4	102.6

客 数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
木曽路	108.3	105.9	99.7	104.7	106.2	98.0	102.5	103.6	101.1	102.7	98.6	96.0	102.1
焼肉	94.4	100.8	90.6	94.1	94.9	80.9	93.1	98.7	94.4	94.4	90.6	93.9	93.4
居酒屋	103.2	102.5	105.7	104.6	100.5	105.4	106.0	97.8	105.3	101.2	102.4	107.0	103.5
鈴のれん	103.5	110.3	103.2	111.5	119.5	107.4	118.8	123.1	116.7	118.1	115.3	112.6	113.4
全業態	105.1	104.8	98.1	102.6	103.6	94.8	101.1	102.6	100.1	101.2	97.3	96.1	100.5

客単価	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
木曽路	97.8	99.6	98.7	97.6	101.0	101.4	102.2	105.6	101.5	101.9	101.1	101.9	101.0
焼肉	103.0	103.0	103.7	105.6	107.7	111.5	105.1	106.5	108.1	108.0	105.3	107.1	106.3
居酒屋	100.0	102.2	99.8	100.7	102.5	100.3	99.4	101.6	100.9	103.9	102.2	100.0	101.1
鈴のれん	102.5	100.2	98.9	95.8	92.4	93.8	94.2	97.2	96.2	102.9	94.7	93.0	96.9
全業態	99.2	100.4	99.7	99.3	102.5	103.2	102.6	105.8	102.5	103.2	101.8	102.4	102.0

■ 設備投資①

店舗異動実績

(単位: 店舗)

	2025/3期(実績)				2026/3期(実績)			
	新 設	改築・改装	業態転換	撤 退	新 設	改築・改装	業態転換	撤 退
木曽路		2				14		
大將軍			(▲1)	1				
くいどん	1		1	3	1			4
とりかく				1				
大穴	2				2			
鈴のれん						2		
その他				1				
合計	3	2	1	6	3	16	0	4

設備投資実績

(単位: 百万円、%)

		2025/3期(実績)		2026/3期(実績)		備考
		金 額	増減率	金 額	増減率	
設備投資額 計		2,213	▲44.6	2,278	3.0	
	新設店	352	11.9	283	▲19.4	新規出店3店
	改築・改装	1,532	▲55.8	1,838	20.0	洋室化16店他
	情報システム・工場	328	50.5	156	▲52.5	人事システム他
減価償却費		1,487	▲3.4	1,483	▲0.3	

設備投資②

新規出店



くいどん 南陽店
2025年4月16日開店



大穴 高田馬場店
2025年8月7日開店



大穴 川崎駅前店
2025年10月1日開店

リニューアルオープン

木曽路 多治見店
2026年3月5日リニューアルオープン

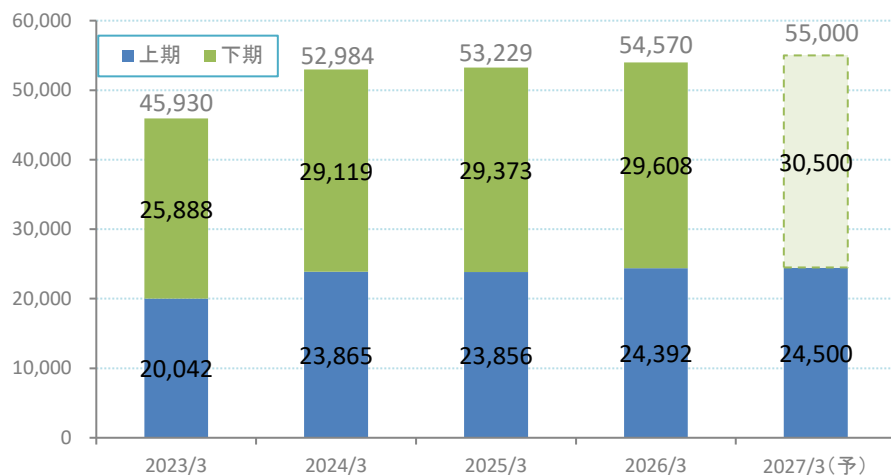


木曽路 用賀店
2025年8月2日リニューアルオープン



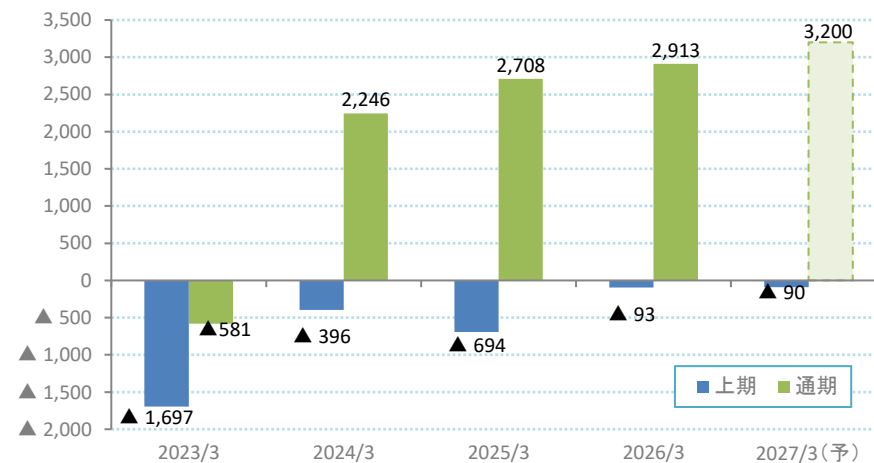
売上高

(単位: 百万円)



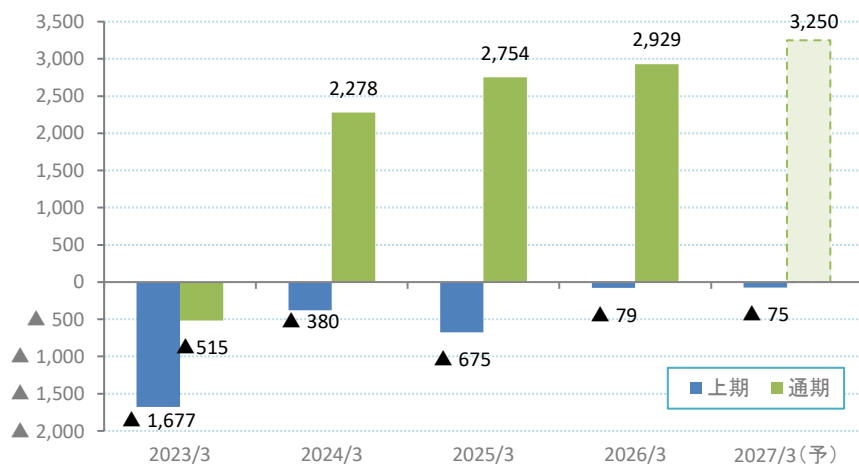
営業利益

(単位: 百万円)



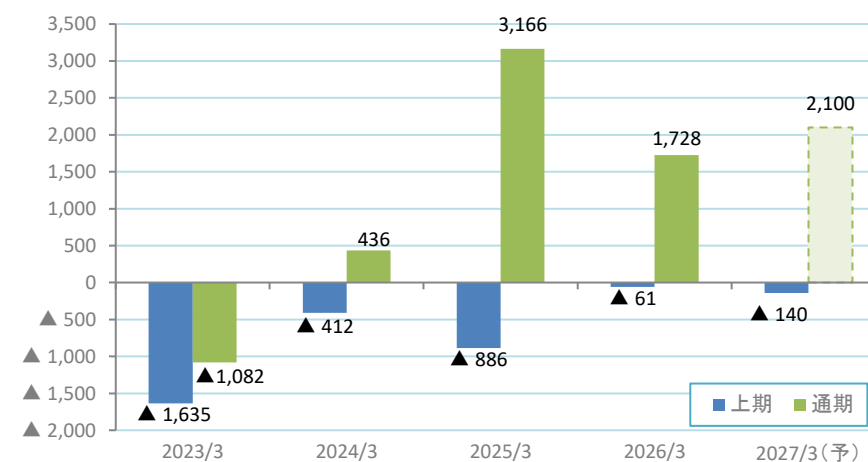
経常利益

(単位: 百万円)



当期純利益

(単位: 百万円)



第2部 2026度の重要テーマ

1. 既存店のブラッシュアップ

- ・木曽路業態 しゃぶしゃぶ、すき焼きの需要喚起
慶事 ⇒ 社内マイスターによるおもてなし
ランチ(籠盛、デザート等)刷新
- ・焼肉業態 「大將軍」木曽路業態のノウハウの活用
「くいどん」業態見直し・・・食べ放題依存の脱却

2. 新規出店、改装・・・成長と第二の柱

- ・年間 10店舗(木曽路 3店、大將軍 2店、大穴 5店)
- ・改装 ... 和室 ⇒ 洋室化 13店

3. 基盤の強化

- ・店舗支援体制の強化と効率化 ⇒ 本部業務見直しと会社システム刷新
(総投資額16億円)

✿ 60周年キャンペーン

「ありがとう」「おめでとう」「お疲れさま」

「いいことあったら、木曽路へ」

第1弾 3,900円(サンキュー)コース

販売期間 2026年4月1日～6月30日

実施店 全国119店舗(全126店舗のうち)

コース内容 看板メニューのしゃぶしゃぶ(国産牛ロース肉120g)に
「和牛霜降肉」を1枚プラス

- ・木曽路をご利用いただいたことのあるお客様
⇒長年のご愛顧への感謝を表している
- ・初めて「木曽路」を利用させていただくお客様に対して
⇒「木曽路」の魅力とこだわりの味を体感するきっかけづくり

看板メニューのしゃぶしゃぶを前面に打ち出し
「いいことがあったから木曽路のしゃぶしゃぶを食べたい！」
と来店動機につなげる

自慢の和牛霜降肉を一度食べていただくことで、
「次回是和牛を食べよう！」と再来店動機につなげる

第2弾 第3弾

お客様に木曽路の感動体験を様々な形でお届けする企画を計画中！！

🌸 ランチメニューの刷新

御膳料理のラインナップの追加

旬の味覚をふんだんに味わう華やかな御膳料理の開発
女子会やママ友など、お気軽なランチでの集まりの利用動機につなげる

春らんまん御膳 販売期間:3月6日～5月14日



春籠御膳 販売期間:3月6日～5月14日



鯛茶漬け御膳 販売期間:3月6日～6月23日



🌸 ディナー新提案

※一部店舗で実験的に導入

看板メニューであるしゃぶしゃぶ・すきやきに、お肉の量を変えてのコース提案

おひとりさまあたりお肉の量が通常120gのところ 多め180g 少なめ90gのコースを設定

ディナータイムでの御膳料理メニューの追加

加賀屋とのコラボ

「震災からの復興と和のおもてなしを、ともに未来につなぐ」

和倉温泉の老舗旅館「加賀屋」と、「和の食・おもてなし」という共通理念のもとで
能登半島地震からの復興支援及び日本文化の継承を目的とした取り組みを順次開始

しゃぶしゃぶ・日本料理

木曽路

能登半島・和倉温泉

 **加賀屋**

- ・加賀屋関連の物販商品(一部)を木曽路店舗内で販売
- ・加賀屋監修弁当の販売
- ・震災を乗り越えた加賀屋の食器を使用しての料理提供
- ・能登半島の食文化の紹介を兼ねた商品の提供 など

寄付や一時的な支援にとどまらず、日々の事業活動を通じて持続的かつ実効性のある支援を行うことを目指す

■ 今年度の取組み①木曽路業態

「加賀屋」とのコラボ企画第1弾

「加賀屋」監修のお持ち帰り弁当販売

販売期間 2026年6月1日～7月15日
実施店 全国の木曽路126店舗
販売価格 3,300円(税込3,564円)



「能登牛コロッケ」や「金時草(金時草)のお浸し」など、能登の豊かな風土が育んだ食材を取り入れ、現地の魅力を感じてもらう内容に仕上げた

「加賀屋」特選品の販売



「加賀屋」の朝食でも使用されていた「あかもくドレッシング」や「加賀屋」焼印入りのオリジナルの玉子煎餅、加賀屋総料理長監修の「花びら茸とアカモクの味噌汁」等、「加賀屋」が厳選した逸品を取り揃えた

コラボ企画第1弾の販売に合わせて「加賀屋」で大切に使われていた器を使っでの料理提供

一部店舗で、長年「加賀屋」にてお客様をもてなしてきた歴史ある器を使っでの料理提供をすることで、「加賀屋」の魅力や「おもてなしの心」を感じてもらう

第2の柱へのチャレンジ

特選和牛
大將軍

創業1974年

本物志向の焼肉店



木曽路出店エリアへ

酒場 **大穴** ダイアナ

昭和レトロな大衆居酒屋



まずは首都圏 20 店

新規出店

和食 旬彩処
鈴のねん

木曽路のセカンドブランド

国産牛
焼肉 **くいどん**
食べ放題

大將軍のセカンドブランド

鶏料理専門店



TORIKAKU

からしげ

業態の確立

新規出店

今年度の取組み ③設備投資計画

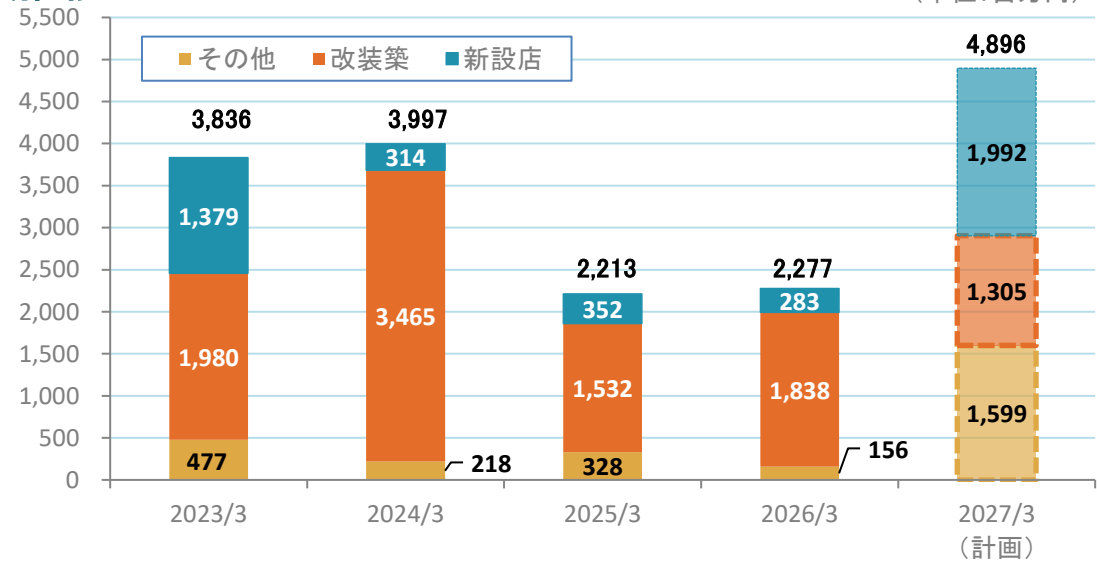
実績と計画

(単位: 百万円、%)

		2026/3期(実績)		2027/3期(計画)		
		金額	増減率	金額	増減率	備考
設備投資額 計		2,278	3.0	4,896	114.9	
	新設店	283	▲19.4	1,992	601.7	新規出店10店
	改築・改装	1,838	20.0	1,305	▲29.0	洋室化13店他
	情報システム・工場	156	▲52.5	1,599	924.7	POS、基幹システム
減価償却費		1,483	▲0.3	1,551	4.8	

設備投資額推移

(単位: 百万円)



2027年3月期計画

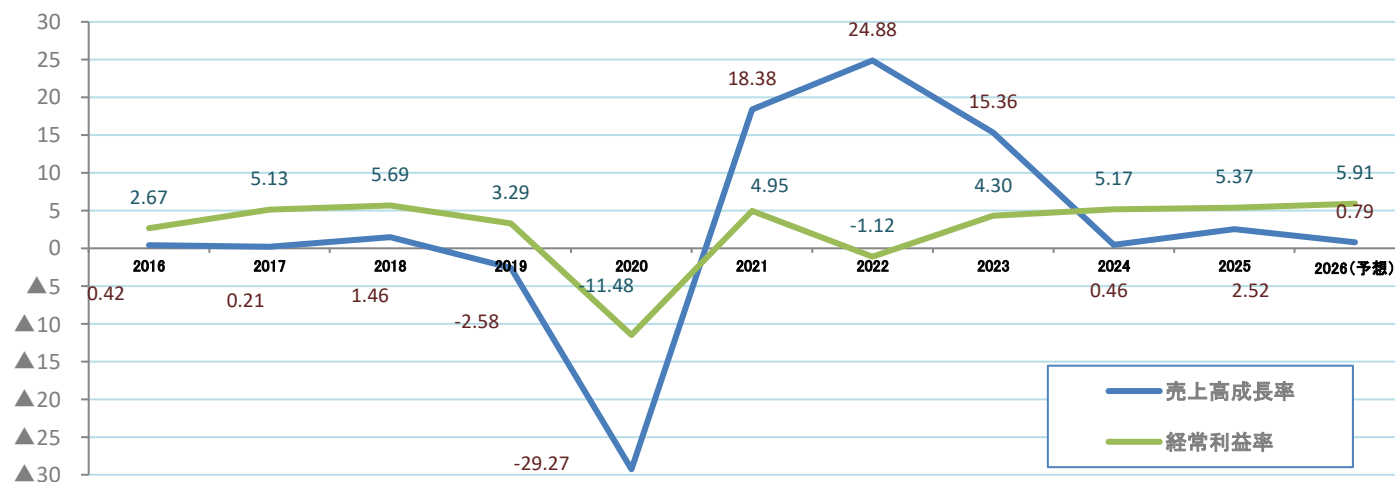
実績と計画

(単位: 百万円)

	26/3期	27/3期			中期目標
	実績	計画	伸び率	増減額	
売上高	54,570	55,000	0.8	430	60,000
営業利益	2,913	3,200	9.8	287	3,200
営業利益率	5.3%	5.8%		0.5%	5.3%
経常利益	2,929	3,250	11.0	321	3,250
当期純利益	1,728	2,100	21.5	372	2,100
ROE	5.6%	6.5%		0.9%	6.5%

経営指標の推移

(単位: %)



第3部 参考情報

食を通じて、持続可能な社会へ

①食品リサイクル・食品ロス削減

◆約917tを循環資源化

【食品廃棄物の使用用途】

・肥料、飼料、油脂製品原料、メタン化

◆食品ロス削減を推進

②廃食油リサイクル

◆約53tを回収 ⇒ リサイクル

【使用用途】

・飼料・肥料、工業製品化(石鹸等)、燃料化

●燃料化

BDF(バイオディーゼル燃料) ⇒ 約52t CO2削減
SAF(持続可能航空燃料)



③省エネ・脱炭素

◆CO2の排出量 : 23,564t(前年比96.6%)
(Scope1+Scope2)

【主な施策】

LED照明、高効率化空調と高効率厨房機器の導入
太陽光パネル設置

・名古屋工場、千葉工場

・木曽路鴻仏目店、くいどん東千葉店・くいどん蘇我店

④人的資本×サステナビリティ

◆KBS(木曽路ビジネススクール)

◆マイスター制度

◆次世代リーダー育成

◆ウェルビーイング推進

健康診断のオプション検査、再検査補助制度の充実、
半期に一度5連休取得促進など

温室効果ガス排出量削減、食品ロス削減、人的資本経営を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

お食事ご招待

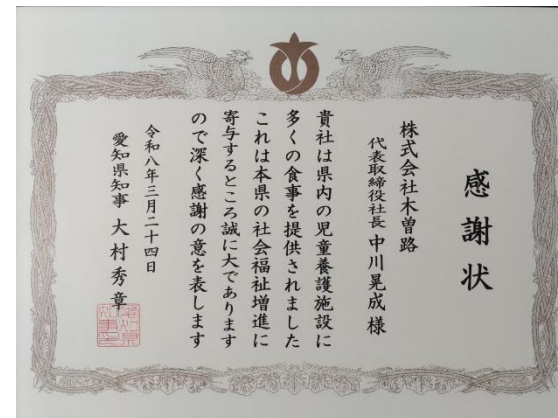
店舗 国産牛焼肉 くいどん(11店舗)

和食旬彩処 鈴のれん(5店舗)

対象 愛知県、岐阜県、三重県下の店舗近隣の児童養護施設(30施設)様

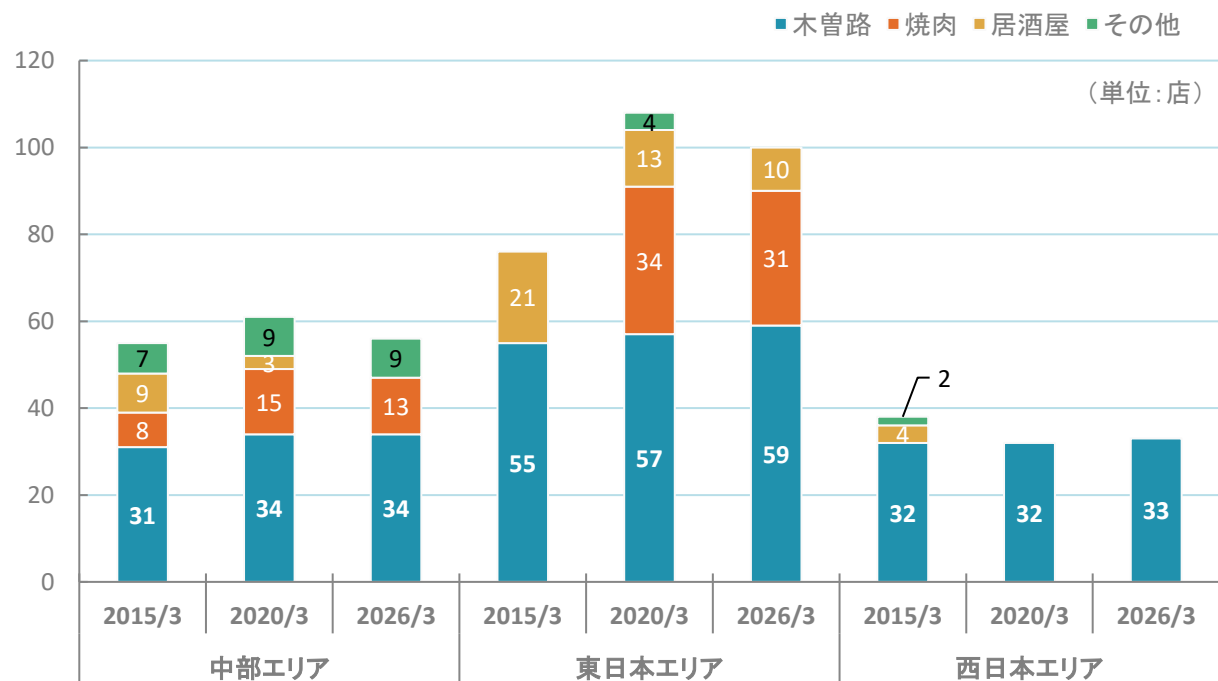
期間 2026年1月～2月

参加 のべ1,575名の児童、職員の方をご招待いたしました。今回で9回目の開催となりました。



今後も当社の経営理念「我が社は外食事業を通じて社会に貢献します」の実現に向けて活動を継続して参ります。

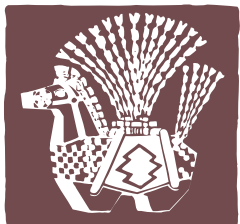
店舗の配置状況



東日本エリア (100店舗)
 東京都:36店 神奈川県:14店 千葉県:28店
 埼玉県:16店 茨城県: 1店 群馬県: 3店
 栃木県: 2店

中部エリア (56店舗)
 愛知県:47店 岐阜県:4店
 三重県: 4店 静岡県:1店

西日本エリア (33店舗)
 大阪府:18店 兵庫県: 8店
 奈良県: 2店 和歌山県: 1店
 岡山県: 1店 福岡県: 3店



しゃぶしゃぶ・日本料理 木曽路

創業以来、伝統の味を守り続ける「ごまだれ」と上質な和牛。洗練された空間で、心を込めておもてなしするしゃぶしゃぶと日本料理の木曽路は、木曽路グループを代表するお店です。



お持ち帰り用しゃぶしゃぶ・すきやきセット



木曽路のお肉をご家庭でお値打ちにお楽しみ頂ける「和牛霜降肉しゃぶしゃぶセット」・「和牛霜降肉すきやきセット」の販売をいたしております。

「和牛霜降肉しゃぶしゃぶセット」には、今までお店でしか味わえなかった「秘伝の胡麻だれ」がセットになっており、大変ご好評を頂いております。（電話もしくはモバイルオーダー）

特選和牛
大將軍
創業1974年

特選和牛 大將軍

A5ランクの黒毛和牛や季節替わりの銘柄牛など厳しく吟味された和牛と食材にこだわった焼肉専門店です。
最も美味しい食感を追求するため肉の繊維の入り方を見極めながら一枚一枚、手切りしています。



大將軍ギフト 牛カルビセット（国産牛・和牛）

大將軍の焼肉をご家庭でお値打ちにお楽しみ頂ける「大將軍ギフト牛カルビセット」
「大將軍」の長年にわたって研究・改良を重ねてきた秘伝の焼肉のたれで
お召し上がりください。ご家庭用としてだけでなくご贈答用としてもお使いいただけます。
店頭、もしくはオンライン販売の木曽路特撰堂にて承ります。





国産焼肉くいだん

厳選された国産牛肉の鮮度と肉の職人による一枚一枚の手切りにこだわった焼肉専門店です。食べ放題メニューも用意しています。



業態説明



酒場 大穴



誰もが親しみやすさを覚える古典酒場を現代風にリメイクした店内で、お酒に合わせた「つまみ寿司」や定番メニューの串焼き、高タンパクで低カロリーな“活力源”の穴子を日常的に楽しめる居酒屋です。



鶏料理専門店



TORIKAKU

鶏料理専門店 とりかく

伊達鶏を主に使用した焼き鳥や鍋料理、また季節感のある一品料理をくつろぎの空間で提供する鶏料理専門店です。



■ 業態説明



和食 旬彩処 鈴のれん

目で楽しみ、舌で味わい、香りに興じる 手間を惜しまぬ
和膳の数々。

幅広い年代で楽しんでいただける和食のお店です。



からあげ専門店 からしげ

揚げたてジューシーな美味しさを秘伝のつけだれと共に。
お求めやすい価格、明るく清潔な店内でできたてをスピード
提供するから揚げ専門店です。お持ち帰りもでき、専門店の
味をお気軽にご家庭でも楽しめます。





日本美味百景

木曽路
特撰堂

オンラインショップ 木曽路特撰堂

『食文化を通じ日本の伝統や上質な美を皆様にお届けしたい』との想いから「日本美味百景 木曽路特撰堂」を立ち上げました。本当に美味しいものに簡単にたどり着くことができるサイト、それが「木曽路特撰堂」です。ロゴマークは「心がこもった上質な美味をお届けしたい」気持ちを表し、大切なものを包む風呂敷、日本の伝統的な和柄をモチーフにしました。

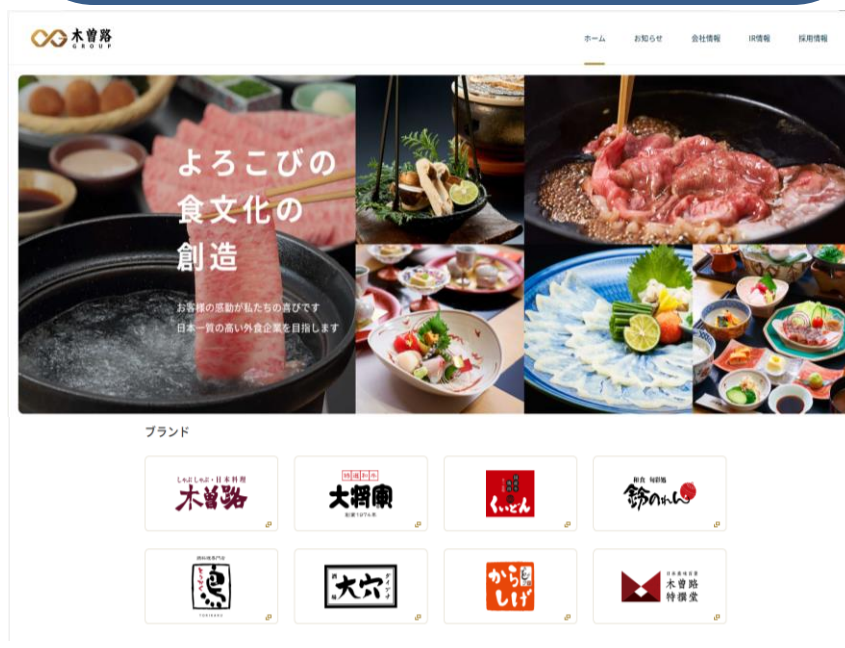


ホームページのご案内

木曽路に関する様々な情報は
ホームページでご覧になれます。

最新のメニュー情報をはじめ、詳しい会社情報や
ニュースリリース、財務データ、IR情報などを
掲載しております。

URL : <https://www.kisoji.co.jp/>



基本方針

利益配分については、将来の事業展開に備え内部留保の充実に努めると共に、株主各位への安定した配当を維持することを基本方針としております。

また、各期の収益状況や配当性向等を勘案して、増配や株式分割など 株主への還元を積極的に行っていく方針でございます。

配当予定と配当の推移

2026/3月期 中間実績 15円／株 期末予定 15円／株

	中間	期末	合計	配当性向	備考
2023年3月期実績	8円	8円	16円	—	
2024年3月期実績	8円	10円	18円	116.1%	
2025年3月期実績	12円	33円	45円	40.0%	普通配当30円 特別配当15円
2026年3月期(予定)	15円	15円	30円	48.2%	

配当予想

2027/3月期 中間予想 15円／株 期末予想 15円／株 配当性向 40.2%

株主優待制度

基準日現在の株式名簿上に記載または記録された当社株式を100株(1単位)以上保有している株主を対象に年2回の実施し、保有株式数に応じて、当社の飲食店でご利用いただけるお食事券を贈呈いたします。

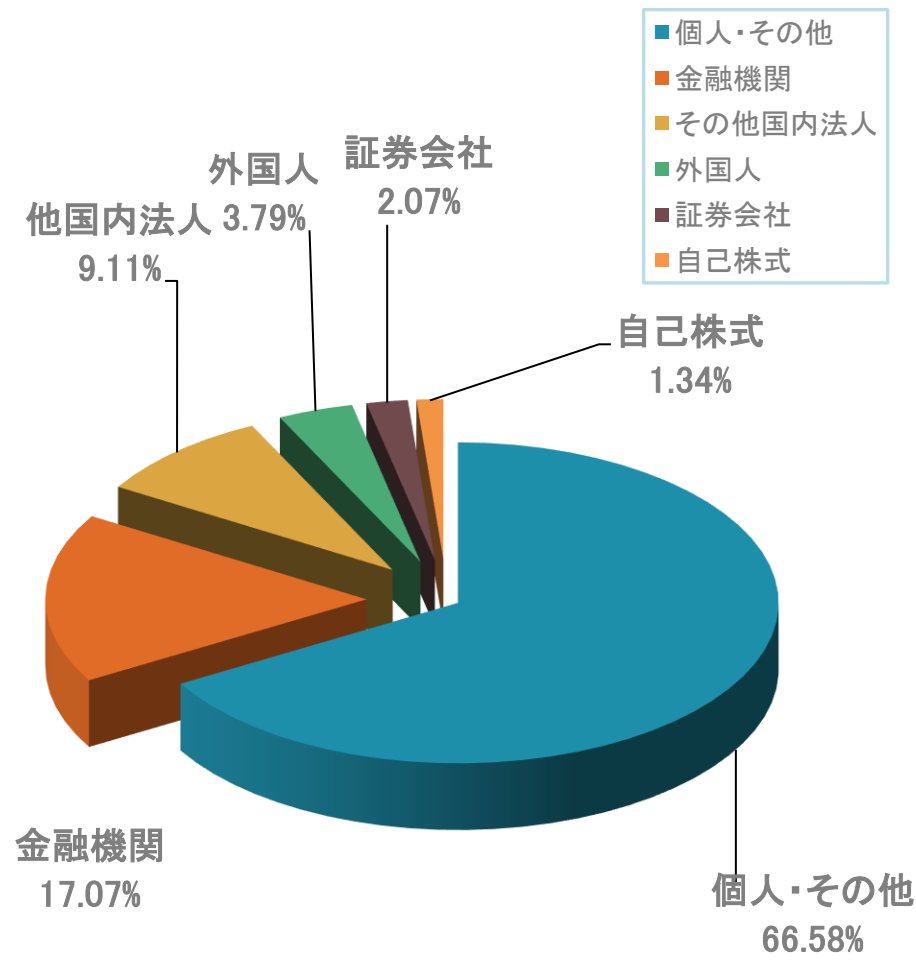
基準日		3月31日	9月30日	(年間合計)
贈呈時期		6月末	12月末	
保有株式数	100株～499株	お食事券 1,600円	お食事券 1,600円	お食事券 3,200円
	500株～999株	お食事券 8,000円	お食事券 8,000円	お食事券16,000円
	1,000株以上	お食事券16,000円	お食事券16,000円	お食事券32,000円



- ・3月31日現在 100株以上ご所有の株主様 6月株主総会終了以降に贈呈 (有効期限:翌年7月31日まで)
- ・9月30日現在 100株以上ご所有の株主様 12月末に贈呈 (有効期限:翌々年1月31日まで)

※本食事券のご利用時における釣銭のお返しと現金への換金はいたしかねます。

所有者別株式



地域別分布状況

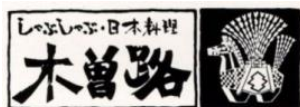
	株主数(名)	株式数(株)	株式数比率(%)
北海道地方	23	10,855	0.03
東北地方	57	32,414	0.11
関東地方	11,836	12,711,092	44.53
中部地方	13,870	10,681,544	37.42
近畿地方	5,639	3,317,920	11.62
中国地方	161	76,059	0.26
四国地方	50	29,156	0.10
九州地方	412	234,868	0.82
国外	64	1,065,890	3.73
合計	32,113	28,543,889	100.00

※合計には自己株式384,090株が含まれております。

株価の推移

(単位:円)





※本資料は、株式会社木曽路（以下「当社」）の一般的な情報提供を目的としており、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を目的とするものではありません。

※本資料に記載される業界、市場動向または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

※当社の計画・将来の見通し・戦略などのうち、過去または現在的事実に関する情報以外は現時点における当社の判断または考えに過ぎず、実際の経営成績や財政状態、その他の結果につきましては様々な要因により、予想内容またはそこから推測される内容と大幅に異なる可能性があります。

※掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず当社は一切責任を負うものではありません。

※本資料は事前の通知なく変更されることがあります。

《IRに関する問い合わせ先》

株式会社 木曽路 経営企画部

TEL: 052-872-1818

E-mail: kouhou@kisoji.co.jp

